

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
「長野駅周辺地区」

平成29年2月

長野県長野市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	土地区画整理区域内居住者数	人	2,654	2,600	2,694	確定	○	あり ●	2,731	H28年8月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業により、安全で快適な都市基盤整備や良質な住宅地が整備され、居住人口は増加している。
指標2	歩行者数	人/日	3,219	3,200	3,742	確定	○	あり ●	4,478	H28年12月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	安全で快適な都市基盤整備が進み、長野駅から周辺施設へのアクセスが向上したため、歩行者の増加につながっている。
指標3	文化活動数	回/年	11	20	16	確定	△	あり	13	H28年3月	△	平成27年3月完成の長野駅舎の改修に伴い、音響が駅構内に反響し、駅機能に支障をきたす事から、JR長野駅から原則、音楽イベントの実施は不可とされたため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「街角に音楽があるまちづくり事業」は、長野駅周辺地区と善光寺表参道地区の提案事業として実施した事業であり、これを契機に文化芸術活動の活性化が図られている。 当事業の実施や、善光寺御開帳に合わせて開催した文化芸術イベント、長野市美術館の開館により、市民の文化芸術活動はますます活発となっている。 市が主催で開催する文化芸術イベントは、これまでの年6回平均から28年度は12回実施、29年度は15回を予定している。参加団体数も年々増加しており長野駅を中心として文化芸術活動が定着しつつあることが伺える。 今後も、JR長野駅と相談する中で、駅コンコースで実施可能なイベントを計画していく。
指標4	消防活動困難区域の減少	%	59.3	39.6	53.9	確定	△	あり	53.9	H28年3月	△	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理における移転交渉の難航。 平成27年度からの新規計画のもとで土地区画整理事業の進捗と共に整備を進めていく。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	消防活動困難住宅の減少	件	175	/	17	確定	/	/	8	H28年3月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	家屋の移転や街区整備の実施により、安全・安心な都市基盤整備が促進した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・効果を持続させるために 行う方策	地域住民の交流や世代間交流の促進	①まちづくり活動支援として、長野駅東口まちづくり対策連絡協議会への協力。 ②ユメリアまつり開催にあたり、支援をした。 ③東口フェスティバル開催にあたり、支援をした。	①まちづくり活動支援では地域住民交流の基礎となる自治活動、長野駅東口まちづくり対策連絡協議会における公園等愛護会の組織作りやネーミングライツの検討など地域住民交流の基礎作りが進んだ。 ②③夏はユメリアまつりの開催、冬は東口フェスティバルの開催など地元イベントへの支援をすることにより、大きな賑わいを創出し、世代を超えた参加者が活発に交流していることが伺えた。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	防災上支障となる狭小道路の解消	土地区画整理事業による区画道路の築造。	区画道路の築造により狭小道路の解消が図られた。	事業への理解が得られない権利者に対し、粘り強い交渉により事業進捗を図る。
	防災上支障となる老朽密集住宅等の解消	土地区画整理事業による建物移転。	移転補償等により老朽密集住宅地の解消がなされた。	事業への理解が得られない権利者に対し、粘り強い交渉により事業進捗を図る。
	公園、緑道等地域アメニティの向上	地区内に計画した6箇所の公園のうち2箇所の整備完了。また、これら公園を結ぶ歩行者専用道路(緑道)の整備。	公園においては近隣住民の憩う姿が見られ、緑道においては、散策はもとより安全な通学通勤路として機能している。 またこれら施設の管理に係る地元組織として愛護会が結成され、その活動と共に地域住民の交流や世代間の交流も促進されている。	地元愛護会による維持管理への協力を得、より愛着を持ち続けることが出来る施設として育てる。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項